

# 高齢者施設でのクラスター発生 絶対阻止！

## (3ない運動)

監修：川村 英樹  
鹿児島大学病院感染制御部副部长

### 持ち込まない

利用者

- 通所サービスは、体調が悪い時は利用を控えよう
- 家族の体調や、県外との往来にも気をつけよう

### 持ち込ませない

施設

- 体調の悪い職員は必ず休ませよう
- 体調の悪い入所者・職員は、早めに医師に相談を
- 面会はリモートで
- 感染リスクが高まる「5つの場面」を避けよう

【感染リスクが高まる5つの場面】

- ① 飲食を伴う懇親会等
- ② 大人数や長時間におよぶ飲食
- ③ マスクなしでの会話
- ④ 狭い空間での共同生活
- ⑤ 居場所の切り替わり

### 拡げない

施設

- 食事の時は、距離を保って、黙って食べよう
- 職員は休憩、更衣時でもマスク着用、喫煙スペースでも会話を控えよう
- 脱衣所では、距離を保って話さない、入浴介助も会話を控えよう
- 職員はマスク着用を徹底しよう（利用者さんにも協力を）

# 高齢者施設でのクラスター発生 絶対阻止！

POINT！

## 三つの「黙」

- 1 食事の時は距離を保って黙って食べる  
(会話は食事後, マスクを着けて)

黙食

- 2 職員は休憩, 更衣時でもマスク着用,  
喫煙所では話さない(徹底してください)

黙煙

- 3 脱衣所では距離を保って黙って入浴  
(職員は目の保護とマスクの着用)

黙浴